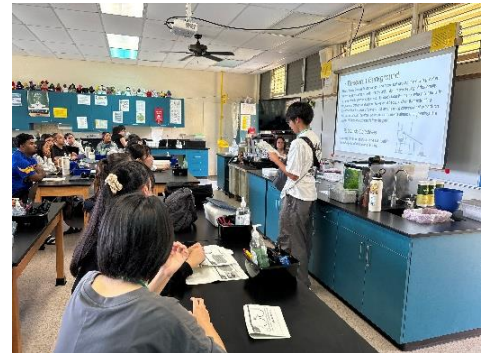


学校名	広島国泰寺高等学校
所在地	広島市中区国泰寺町一丁目 2 - 49
HP	http://www.kokutaiji-h.hiroshima-c.ed.jp/
令和7年度 交流内容	<p>【姉妹校等訪問】</p> <p>1. ハワイ州モアナルア高校との交流</p> <p>令和7年10月16日、普通科（普通）の生徒は修学旅行3日目にモアナルア高校を訪問した。国泰寺高校の生徒が YOSAKOI ダンスを披露すると、MOANALUA 高校の生徒たちの歓声が体育館に響きわたった。けん玉の披露やピーストークも行い、参加者同士の交流を行った。また、施設内見学の後、昼食を共にし親睦を深めた。</p>
	
	
	

2. ヒロ高校との交流

令和7年10月16日、普通科（理数）の生徒は、修学旅行4日目にハワイ島にあるヒロ高校を訪問した。2グループに分かれ、「理数探究」で取り組んできた研究を英語で発表し、その後日本語クラスの生徒達と交流を行った。そして、ランチタイムを利用し、YOSAKOI ダンスのパフォーマンスを行うと、沢山のヒロ高生が大きな歓声と拍手を送ってくれた。ヒロ高校との交流を終えた後、キラウエア火山・プルナウ黒砂海岸を見学してホテルに帰着。夕食後、徒歩でホテルの目の前の聖地モクオラで星空観測を行い、充実した一日を終えた。

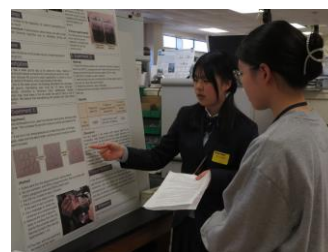
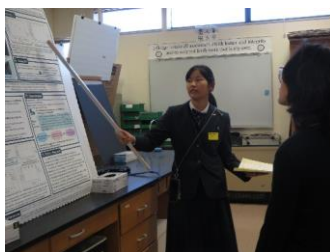


【姉妹校訪問】

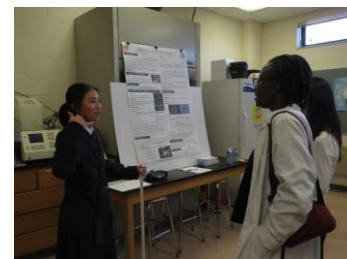
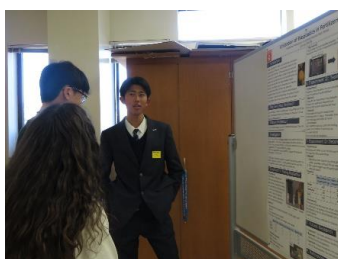
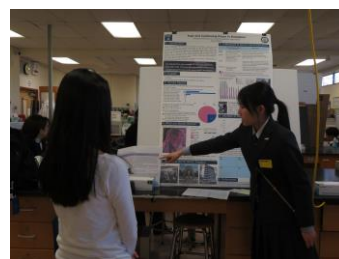
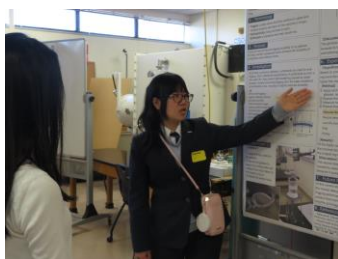
互いの課題研究を発表し合い、研究を深め合うことを主な目的に、広島国泰寺高校の生徒8名、引率教員2名が令和8年3月22日(日)～3月27日(金)の日程でアメリカ海外研修に参加した。研修2日目、3日目に姉妹校であるアメリカのBCAを訪問し、研究交流・文化交流をした。



BCA 校キャンパス、BCA 校長・教員と本校訪問団一行



ポスター発表





ニューヨーク市内研修



国連訪問

【慶尚北道青少年交流受入事業】

令和7年度慶尚北道青少年交流事業の一環として本校が受入協力校となり、10月24日(金)、25日(土)の2日間海洋マイスター高校の生徒4名、安東吉原女子高校の生徒6名と授業やホームステイでの交流を通してお互いの文化を知り、親睦を深めた。



【グローバル平和探究の世界の問題を英語で聴く会】

令和8年3月4日(水)の授業で、24名の外国人留学生と他校のALTを招き、インタビューを行った。簡単な自己紹介から始まり、出身国の諸問題についてのプレゼンをしていただいた後、事前に電子メールで送っておいた質問内容を基に、聴取を行った。生徒たちは、初対面の外国の方と英語で会話することに最初は緊張していたようだが、次第にうち解け、徐々に慣れて笑い声が聞こえる場面も多くあった。英語でのやりとりに苦労しながらも各国の深刻な問題・課題について率直な意見交換ができたようで、授業後の感想では、海外の諸問題について情報を得ながら、振り返って日本の置かれている状況にも考えが至っており、貴重な経験をする事ができた。



【広島大学の留学生等との交流会】

2年理数コースの「理数探究」では、物理・化学・生物・地学・数学の5分野に分かれてグループ研究を行うが、9月26日(金)に、今年度2回目の中間発表会を開催した。これまでの研究成果を英語でまとめたパワーポイントを用い、すべて英語でプレゼンテーションを行った。生徒たちはとても緊張して発表に臨んだが、指導助言者の先生方からの優しく的確な質問やアドバイス、コメントに熱心に耳を傾け、懸命に英語で応答していた。この経験を通して、研究内容を英語で説明することの難しさとおもしろさを知り、研究をより深めるためのヒントを得ることができた。また、実践を通して英語による表現力、コミュニケーション能力のスキルアップも図ることができた。



【サイエンス・ダイアログ (生物)】

11月14日(金)、広島大学大学院統合生命科学研究科のDr. Philipp Schlarmannを講師に迎え、英語講演を実施した。助手の花岡和樹先生とともにアガロースゲル

電気泳動実験に加わる機会が提供され、研究現場の臨場感を味わうことができた。

プレゼンテーションでは、アニメーションや動画を効果的に活用し、英語での講義にもかかわらず理解を深める工夫が随所に盛り込まれており、生徒たちは興味を持って聴講し、積極的に英語で質問を行う姿が見られた。生徒たちのグローバルな視野を広げ、科学研究へのさらなる意欲向上を図ることができた。



【カンボジア Samaki 高校との交流】

令和8年3月12日(木)本校の生徒19名とカンボジア プノンペン Samaki 高校の生徒5名とのOnline Meetingを実施し、国境を越えた有意義な交流の機会をもった。広島国泰寺高校の生徒のうち10名は、令和7年12月17日に実施した、王立プノンペン大学客員講師、間々田和彦先生によるカンボジア Online Lectureにも参加し、カンボジアの社会、文化、歴史についての講義を受講し、カンボジアについて学びを深めて交流に臨んだ。お互いの制服やアニメなどの日常生活についてだけでなく、話題はカンボジアと隣接する国との関係にも及び、国際的な視野を広げる有意義な時間となった。



今後の
交流予定

令和8年度

【姉妹校訪問】

モアナルア高校 10月中旬修学旅行中に訪問予定

【韓国・慶尚北道青少年受入交流事業】

交流事業の一環である学校訪問を受け入れ、ホームステイや交流会を予定

【ハワイ・ヒロ高校受入】

10月9日～11日、理数コースの生徒が修学旅行で広島を訪問するハワイ・ヒロ高校の生徒17名を受入れ、ホームステイや交流会を計画

【BCA姉妹校受入】3月来校予定

【広島大学の留学生等との交流会】

第2学年理数コースの理数探究の中間発表会で、英語によるプレゼンテーションを行い、英語で質疑応答をしたり、大学生活や研究内容について質問をするなどの交流会を計画

【外国人研究者による英語講演(サイエンスダイアログ)】

外国人研究者を講師に招き、グローバルな視点の高揚と科学研究へのさらなる意欲向上を図る。

【世界の問題を英語で聴く会】

外国人留学生、ALTを本校に招き、各国の深刻な問題・課題についてプレゼンテーションを行ってもらい、英語で意見交換をする。海外の諸問題について情報を得ながら、振り返って日本の置かれている状況に目を向けさせる。

【オンライン交流】

年に1、2回オンライン交流実施予定